

# 第 5 章 DATE 関数

年、月、日のデータから日付を求めます。

ファイル【Excel 関数マスター講座 6 基礎編】を開き、『DATE 例題 1』シートを開いてください。

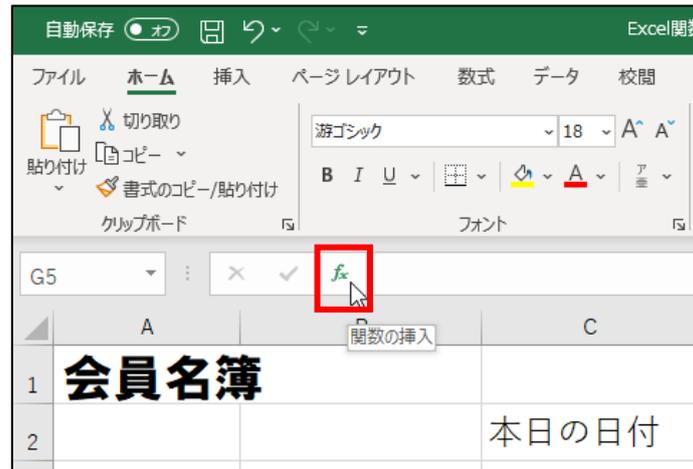
氏名	生年月日	年	月	日	今年の誕生日	曜日
竹下 博美	1972/11/14	1972	11	14		
青柳 輝子	1965/5/19	1965	5	19		
緒方 絵梨	1976/8/9	1976	8	9		
古谷 悦郎	1980/12/2	1980	12	2		
藤村 健輔	1962/4/16	1962	4	16		
平川 不二子	1975/11/9	1975	11	9		
亀井 有道	1985/11/18	1985	11	18		
高島 真矢	1970/6/17	1970	6	17		
三輪 匠	1985/8/17	1985	8	17		
藤沢 友里	1986/10/16	1986	10	16		
篠崎 博之	1988/2/14	1988	2	14		

今年の誕生日を表示させるため、セル G5 をクリックします。

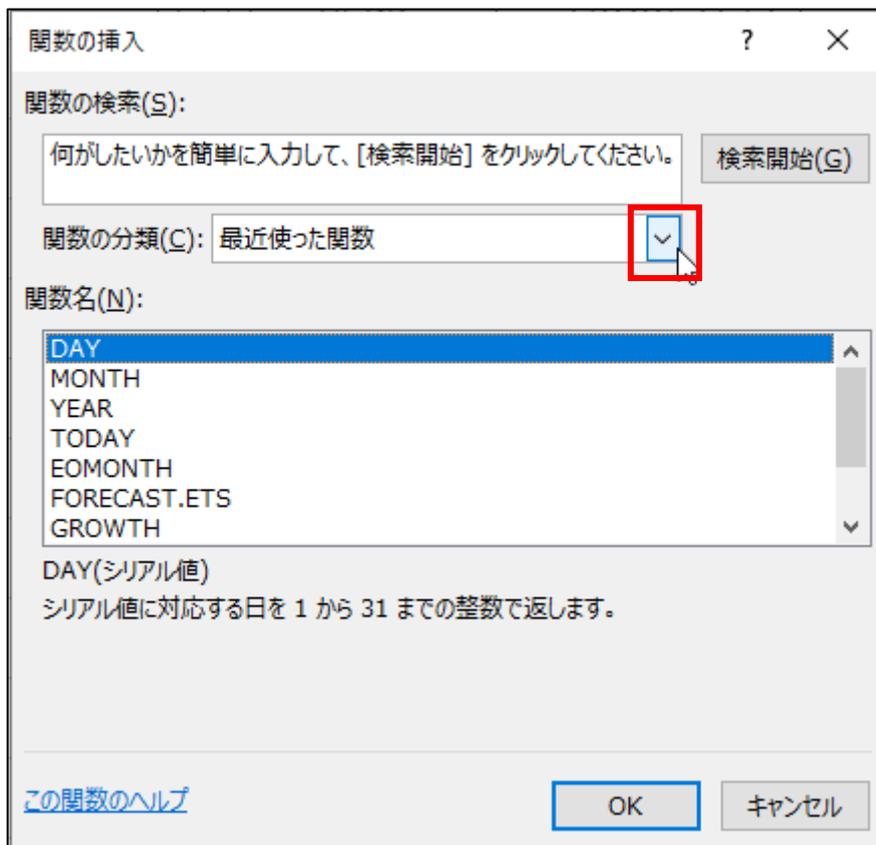
F	G	H	I
	2020 年		
日	今年の誕生日	曜日	
14			
19			

## ◆関数の挿入ダイアログボックスを利用する場合

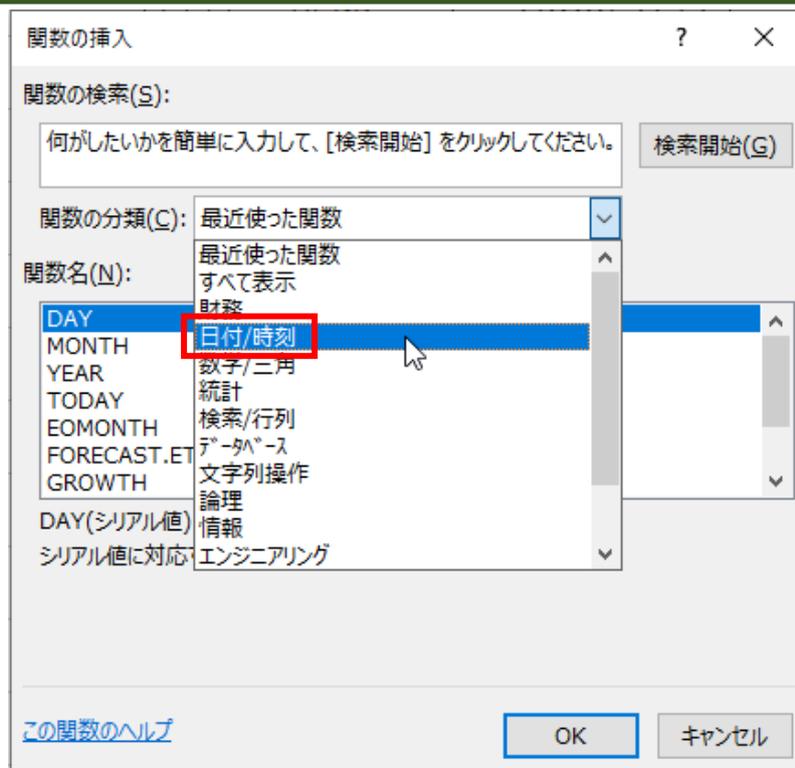
「関数の挿入」ボタンをクリックします。



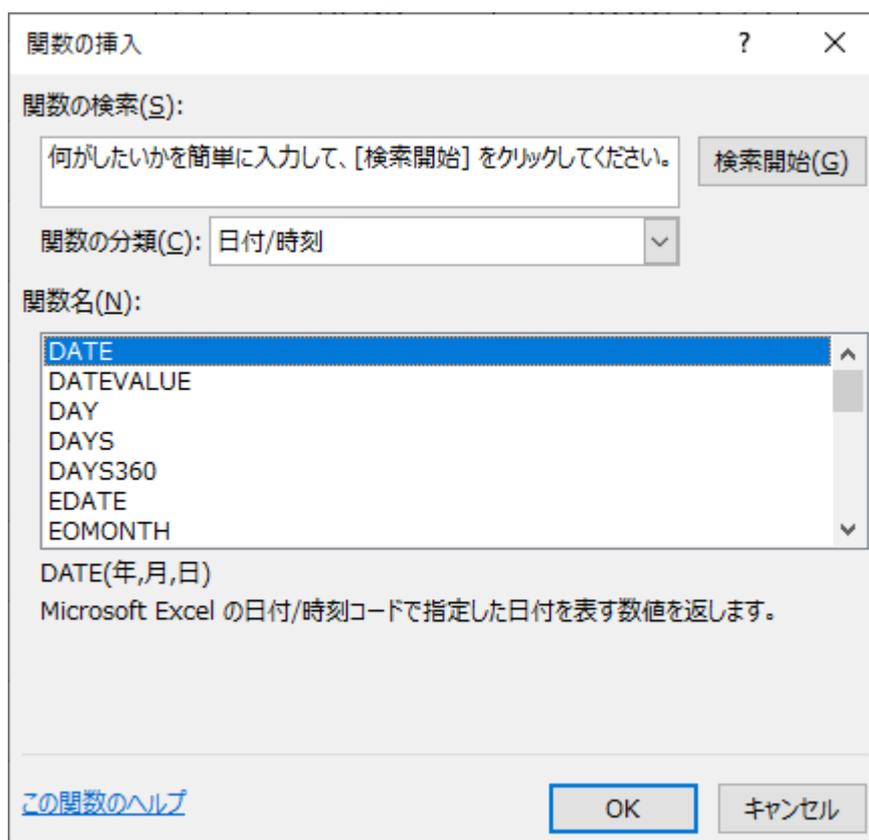
「関数の分類」の ▾ をクリックします。



「日付/時刻」をクリックします。



下図のようになります。



①[DATE]がすでに選択されているので、②「OK」をクリックします。

関数の挿入

関数の検索(S):  
何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始]をクリックしてください。 検索開始(G)

関数の分類(C): 日付/時刻

関数名(N): **DATE** ①

DATEVALUE  
DAY  
DAYS  
DAYS360  
EDATE  
EOMONTH

DATE(年,月,日)  
Microsoft Excel の日付/時刻コードで指定した日付を表す数値を返します。

[この関数のヘルプ](#) OK ② キャンセル

下図の画面になります。

関数の引数

DATE

年 |  ↑ = 数値

月  ↑ = 数値

日  ↑ = 数値

=

Microsoft Excel の日付/時刻コードで指定した日付を表す数値を返します。

年 には 1900 または 1904 (ブックの日付システムに応じて異なる) から 9999 までの数値を指定します。

数式の結果 =

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

①セル F2 をクリックすると、②セル番号が入力されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	<b>会員名簿</b>							
2			本日の日付	2020/5/24	現在の西暦	2020	年	
3								
4		氏名	生年月日	年	月	日	今年の誕生日	曜日
5		竹下 博美	1972/11/14	1972	11	14	=DATE(F2)	
6		青柳 輝子	1965/5/19	1965	5	19		
7		緒方 絵梨	1976/8/9	1976	8	9		
8		古谷 悦郎	1980/12/2	1980	12	2		
9		藤村 健輔	1962/4/16	1962	4	16		
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								

関数の引数

DATE

年 F2 = 2020

月 = 数値

日 = 数値

Microsoft Excel の日付/時刻コードで指定した日付を表す数値を返します。

年 には 1900 または 1904 (ブックの日付システムに応じて異なる) から 9999 までの数値を指定します。

数式の結果 =

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

キーボードの **F4** キーを押してください。絶対参照になります。こうしておけば、オートフィル機能を使って他のセルに数式を楽に設定することができます。

関数の引数

DATE

年 **\$F\$2** = 2020

月 = 数値

日 = 数値

Microsoft Excel の日付/時刻コードで指定した日付を表す数値を返します。

年 には 1900 または 1904 (ブックの日付システムに応じて異なる) から 9999 までの数値を指定します。

数式の結果 =

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

「月」の欄をクリックします。

関数の引数

DATE

年 \$F\$2 = 2020  
月 | = 数値  
日 = 数値

=

Microsoft Excel の日付/時刻コードで指定した日付を表す数値を返します。  
月 には月を表す数値 (1~12) を指定します。

数式の結果 =

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

①セル E5 をクリックすると、②セル番号が入力されます。

	氏名	生年月日	年	月	日	①	今年の誕生日
4							
5	竹下 博美	1972/11/14	1972	11	14	②	=\$2,E5)
6	青柳 輝子	1965/5/19	1965	5	19		
7	緒方 絵梨	1976/8/9	1976	8	9		
8	古谷 悦郎	1980/12/2	1980	12	2		
9	藤村 健輔	1962/4/16	1962	4	16		
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							

関数の引数

DATE

年 \$F\$2 = 2020  
月 E5 = 11  
日 = 数値

=

Microsoft Excel の日付/時刻コードで指定した日付を表す数値を返します。  
月 には月を表す数値 (1~12) を指定します。

数式の結果 =

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

「日」の欄をクリックします。

関数の引数

DATE

年 \$F\$2 = 2020

月 E5 = 11

日 [ ] = 数値

=

Microsoft Excel の日付/時刻コードで指定した日付を表す数値を返します。

日 には日を表す数値 (1 ~ 31) を指定します。

数式の結果 =

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

①セル F5 をクリックすると、②セル番号が入力されます。

	氏名	生年月日	年	月	日	今年の誕生日	曜日
4							
5	竹下 博美	1972/11/14	1972	11	14	(\$2,E5,F5)	
6	青柳 輝子	1965/5/19	1965	5	19		
7	緒方 絵梨	1976/8/9	1976	8	9		
8	古谷 悦郎	1980/12/2	1980	12	2		
9	藤村 健輔	1962/4/16	1962	4	16		
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							

関数の引数

DATE

年 \$F\$2 = 2020

月 E5 = 11

日 F5 = 14

=

Microsoft Excel の日付/時刻コードで指定した日付を表す数値を返します。

日 には日を表す数値 (1 ~ 31) を指定します。

数式の結果 = 2020/11/14

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

「OK」 をクリックします。

関数の引数

DATE

年 \$F\$2 ↑ = 2020  
月 E5 ↑ = 11  
日 F5 ↑ = 14

= 44149

Microsoft Excel の日付/時刻コードで指定した日付を表す数値を返します。  
日 には日を表す数値 (1 ~ 31) を指定します。

数式の結果 = 2020/11/14

[この関数のヘルプ\(H\)](#)

今年の誕生日が表示されます。

年	月	日	今年の誕生日	曜日
1972	11	14	2020/11/14	
1965	5	19		
1976	8	9		
1980	12	2		
1962	4	16		
1975	11	9		
1985	11	18		
1970	6	17		
1985	8	17		
1986	10	16		
1988	2	14		

オートフィル機能で他のセルに数式を設定します。

セル G5 をクリックし、セルの右下にマウスポインタを合わせると「+」になります。

年	月	日	今年の誕生日	曜日
1972	11	14	2020/11/14	
1965	5	19		
1976	8	9		
1980	12	2		
1962	4	16		
1975	11	9		
1985	11	18		
1970	6	17		
1985	8	17		
1986	10	16		
1988	2	14		

表の一番下までドラッグします。

年	月	日	今年の誕生日	曜日
1972	11	14	2020/11/14	
1965	5	19		
1976	8	9		
1980	12	2		
1962	4	16		
1975	11	9		
1985	11	18		
1970	6	17		
1985	8	17		
1986	10	16		
1988	2	14		

下図のようになります。

年	月	日	今年の誕生日	曜日
1972	11	14	2020/11/14	
1965	5	19	2020/5/19	
1976	8	9	2020/8/9	
1980	12	2	2020/12/2	
1962	4	16	2020/4/16	
1975	11	9	2020/11/9	
1985	11	18	2020/11/18	
1970	6	17	2020/6/17	
1985	8	17	2020/8/17	
1986	10	16	2020/10/16	
1988	2	14	2020/2/14	

空白セルをクリックして選択を解除します。

The screenshot shows an Excel spreadsheet titled "Excel関数マスター講座の例題.xlsx". The spreadsheet contains a table with the following data:

氏名	生年月日	年	月	日	今年の誕生日	曜日
竹下 博美	1972/11/14	1972	11	14	2020/11/14	
青柳 輝子	1965/5/19	1965	5	19	2020/5/19	
緒方 絵梨	1976/8/9	1976	8	9	2020/8/9	
古谷 悦郎	1980/12/2	1980	12	2	2020/12/2	
藤村 健輔	1962/4/16	1962	4	16	2020/4/16	
平川 不二子	1975/11/9	1975	11	9	2020/11/9	
亀井 有道	1985/11/18	1985	11	18	2020/11/18	
高島 真矢	1970/6/17	1970	6	17	2020/6/17	
三輪 匠	1985/8/17	1985	8	17	2020/8/17	
藤沢 友里	1986/10/16	1986	10	16	2020/10/16	
篠崎 博之	1988/2/14	1988	2	14	2020/2/14	

The spreadsheet also includes a header section with the following text:

本日の日付 2020/5/24 現在の西暦 2020 年